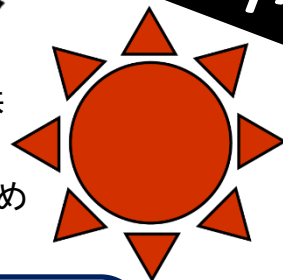


稲作 特別情報

ウンカ対策作戦中

管内 18 地区の定点圃場にて、分けつ、草丈などの生育状況、病虫害の発生状況などを重点に調査を行った“**水稻生育状況調査**”結果を提供しますので、ご活用ください。

今週も、真夏日が続く猛暑が予想されます、熱中症には注意してこまめな水分補給し、作業を行ってください。



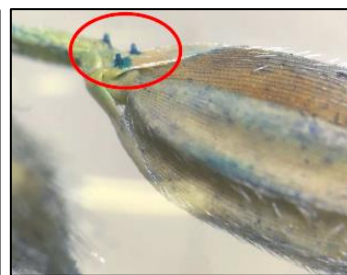
◆ トビウンカ について(令和3年7月 29 日現在)

JA 広島市管内では、**トビウンカの飛来は未確認**。
※引き続き、今後の動向に注意し、株元を中心に観察を行ってください。

◆ イネカメムシについて

広島県が、「**広島県病虫害発生予察情報第3号**」を7月28日に発表しました。

イネカメムシは、籾基部を吸汁し、籾の実入が悪くなり、水稻の収量が減少します。



▲ 稲穂を吸汁するイネカメムシ

▲ 籾基部への加害跡

◆ 紋枯病について

7月～8月の高温により、水際の葉鞘部に**紋枯病**が発生します。

<特徴>

- 最初の病斑は、**暗緑色の楕円形**になり、やがて、**褐色**、**中央部は、灰白色**となります。
- 激発すると**茎全体が枯死**する場合があります、穂首にまで病斑が達した場合は**穂が枯れる被害**が発生します。

<伝染経路>

- ◆ 発生した株から菌核が土壌に落ち、土壌中で**越冬**し、翌年、田植え後にその菌核が**感染源**となり、病斑を発症させます。
→前年、多発した水稻圃場の株は、注意してください!!

- ◆ 水稻の生育とともに**水平**に広がり、その後、**垂直**に広がります。出穂時期以降に**上位の葉鞘**へ病斑が蔓延します。

<発生条件>

- ✓ **高温多湿、窒素肥料の過剰**による過繁茂。

<防除>

稲の生育や収量に大きな影響を与えますので、

「**令和3年 JA広島市稲作ごよみ**」を参考にし、「**基本防除**」、「**随時防除**」を徹底しましょう!



▲ 紋枯病の病斑



品名	使用時期	回数	10aあたりの使用量	規格	当用価格(税込)
バリダシン粉剤 DL	収穫14日前まで	5回以内	4 kg	3kg	1,050 円
リンバー粒剤	収穫30日前まで	2回以内	3~4 kg		2,937円